

平成 30 年 8 月 3 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 1 2 番 5 号  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 杉野 文則  
(東証JASDAQ : 4316)

問合せ先：取締役経営管理部長 大谷 英也  
(電話 03-5297-2181)

### 特別損失の計上に関するお知らせ

今般、平成31年3月期第1四半期末において、下記のとおり特別損失の計上を行うことといたしましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の概要

投資有価証券の一部について直近の財務・営業状況を勘案し投資有価証券評価損 4,891 千円を計上することといたしました。

##### 2. 今後の見通し

平成 31 年 3 月期の通期業績予想につきましては、平成 30 年 5 月 11 日に発表した数値を据え置きとしております。

当第 1 四半期において、売上高、売上総利益については前期より伸長したものの、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益の計上には至りませんでした。今後、とりわけ第 4 四半期を中心にワイヤレス・イノベーション事業での構築案件が続いていること、ソリューション事業で O2O2O、MMS などのサービスが順次展開される見通しであること、販売費及び一般管理費も低減する予定であることから、損益が改善し、第 4 四半期において黒字回復する見通しであります。今後、人員の成長分野へのシフトとともに固定費の削減に努めることで、通期での業績予想達成を目指します。

また、持分法投資損益をはじめとする営業外損益についても流動的であることから、今後変更がある場合は、見通しが確定次第速やかに発表させていただきます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

以 上